

フォーク事故撲滅!!

日本ステージ安全衛生向上委員会 2014.11月号 No.118





第1回ボウリング大会東京・大阪

10月7日に安全衛生向上委員会主催、ボウリング大会〜懇親会〜を東京・大阪それぞれで開催いたしました。初の試みとなる今回、『安全』を意識した取組みではなく『衛生』の面から考えた社員レクリエーションでした!部署を越えた社員間の連帯交流を深めるいい機会となったのなら大変嬉しく思います。夏の繁忙期が一段落し、お疲れ様でした〜!の意味も込め、次に待ち受ける冬の繁忙期、がんばっていこう!という、モチベーションアップにもつながったのではないかなと思います。参加いただいた皆様、ありがとうございました!!



場所:堂島桜島ボウル 優勝者:槇 晋吾



場所:東京ボウリングセンター 優勝者:浦野 千香恵

大阪製作仕上げセクションバトン完成!!



2014年 秋より大阪製作仕上げセクションに背景幕や吊り物の製作円滑化の為、高さ 5000×幅 16200 のバトンが設置されました。製作部課長代理 田村和将ことカズさんを中心に技術部設計技術監理課 三上課長、モーターエンジニアの齋藤さん、アイエス産業の大槻さん、大阪工場の皆さんのご協力のもと念願のバトンが完成致しました。吊れる重量は、500 キロ用のモーターなのでバトン 100 キロとしておよそ 400 キロまでのものを吊る事が出来ます。よくある背景幕 (9000×18000) で重さ 50 キロ~60 キロくらいなので限界で8 枚も吊れます!

カズさんにバトン完成まで を伺いました!! こっち(大阪)にきて、東大阪の工場から柴島(新大阪事業所)まで背景画を描きに行く事に 効率の悪さを感じたので『どっかに作らなアカン』と思い始めて 1 年と 4 ヶ月!業務の合間 を見て進めていたので構想からかなり時間が経ってしまいましたが、

このバトンには創意工夫がなされています!ちょっとでも製作物の吊れ



バトン用モーター

る高さを稼ぐ為にターンバックルを滑車の横にもっていき、間口を限界まで広げる為、入り口側のシャッターボックスにバトンが当たらないようにガイドを付けました。ホールや劇場ほどの大きさはないですが、少しでも作業効率、クオリティーのアップに繋がればと思っております。



ターンバックル



ガイド